

1. ポスター発表

1) 発表時間

発表：4分 質疑：2分

2) 発表日時

2月25日(日) 12:55 ~ 13:35

演題番号	会場
P-01 ~ P-11	5F コンコードA 展示会場内
P-12 ~ P-22	4F 花B・花C 展示会場内

3) ポスター貼付

ポスターの貼付は下記の時間内にご自身でお願いします。2月25日(日)の17:00以降に会場内に残っているポスターは事務局にて破棄いたします。

貼付時間	2月24日(土) 9:00 ~ 10:00
撤去時間	2月25日(日) 15:00 ~ 16:00

4) ポスター発表について

- ・ポスター発表受付はおこないません。発表時間の10分前までには、ご自身のポスター前に待機してください。
- ・発表者にはリボンをお渡ししますので、ご発表時には必ずご着用ください。

2. 利益相反 (COI) の開示

公益社団法人日本口腔インプラント学会 第43回関東・甲信越支部学術大会での筆頭発表者には、利益相反の有無に関わらず、開示が義務付けられています。

ポスター発表の際、ポスター内部の最下段に「様式2 発表時に使用する様式」を追加して開示してください。

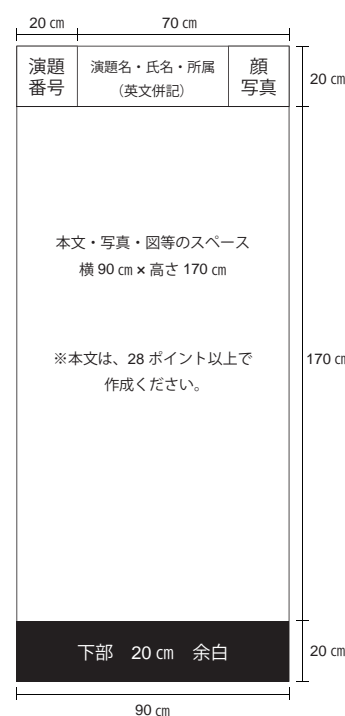
ポスター内部に記載しない場合は、ポスターの下部にA4サイズで貼付してください。

COIの詳細、フォーマットについては、下記の公益社団法人日本口腔インプラント学会ホームページ「利益相反 (COI) 状態の申告について」のページをご確認ください。

<https://www.shika-implant.org/coi/>

3. 発表方法

- ・ポスターの掲示可能面サイズは、幅90cm、高さ190cmです。
- ・上部90cm×20cmは、演題番号・演題名・氏名・所属・発表者の顔写真掲示スペースとし、下部90cm×170cmが、本文・写真・図等のスペースとします。
- ・発表内容(本文・写真・図等)は、幅90cm×高さ170cmの範囲で掲示してください。
- ・演題番号(20cm×20cm)は運営事務局で用意します。
- ・演題名、氏名、所属、顔写真(発表者)は各自でご用意ください。なお、下段には演題名・氏名・所属を英文併記してください。
- ・発表者の名前の前には○をつけてください。



12:55 ~ 13:35

ポスター発表1

術式, 外科処置, 高齢者, 有病者, 特異疾患

座長: 加藤道夫 (一般社団法人横浜口腔インプラント研究会)

- P-01 スプリットクレストを使用し上顎前歯部にインプラント治療を行った1症例
矢口剛宏 (日本インプラント臨床研究会)
- P-02 当科における糖尿病罹患患者へのインプラント埋入手術に関する臨床的検討
中村慎太郎 (東京医科歯科大学病院口腔インプラント科)
- P-03 選択的エストロゲン受容体モジュレーター (SERM) 使用期間中に発症した
インプラント周囲顎骨壊死
吉野斗菜 (日本大学歯学部附属歯科病院 歯科インプラント科)

12:55 ~ 13:35

ポスター発表2

矯正, デジタル歯科

座長: 吉野 晃 (公益社団法人日本歯科先端技術研究所)

- P-04 予知性の高い包括的なインプラント治療シミュレーションを目的とした
矯正歯科治療の客観的アウトカム評価
町谷亜位子 (明海大学)
- P-05 Angle Class II Division1 不正咬合患者に舌側矯正装置を使用し
インプラント治療を行なった一症例
甘利佳之 (日本インプラント臨床研究会/関東・甲信越支部)
- P-06 クリアランスが不足している大白歯部欠損に対して矯正治療とインプラント治療を行った一症例
佐藤暢亮 (日本インプラント臨床研究会)
- P-07 デジタル技術を併用して多数歯欠損にインプラント治療を行った1症例
安藤壮吾 (中部インプラントアカデミー)

12:55 ~ 13:35

ポスター発表3

オーバードンチャー, アタッチメント, 骨誘導, 骨造成, GBR, 咬合, 咀嚼

座長: 樋口大輔 (松本歯科大学歯科補綴学講座)

- P-08 インプラント支持のバーアタッチメント周囲粘膜に増殖を認めた1症例
鈴木翔平 (日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第2講座)
- P-09 骨補填材に成長因子を併用した1症例
石岡和仁 (日本インプラント臨床研究会)
- P-10 半調節性咬合器を用いて犬歯誘導を付与したインプラント上部構造を作成した1症例
宮坂宗永 (日本インプラント臨床研究会)
- P-11 頭部エックス線規格写真を用いて咬合再構成を行ったインプラント治療の一症例
中野喜恵 (日本インプラント臨床研究会)

12:55 ~ 13:35

ポスター発表4 インプラント周囲炎, インプラント材料, バイオマテリアル, 再建外科

座長: 田 昌守 (一般社団法人東京形成歯科研究会)

- P-12 残留嚢胞を伴ったインプラント周囲炎の1症例
植草達也 (日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科)
- P-13 インプラント体とアバットメントの連結方式がカラー部のひずみに及ぼす影響
武市完平 (総合インプラント研究センター)
- P-14 下顎区域切除欠損に対して遊離腓骨皮弁による再建と
広範囲顎骨支持型補綴装置を用いて機能回復を図った歯肉癌の1例
安陪 晋 (徳島大学大学院医歯薬学研究部総合診療歯科学分野)

12:55 ~ 13:35

ポスター発表5 検査, 術前管理, モニタリング・麻酔, 術後管理, シミュレーション, ガイデッド・サージェリー

座長: 山本清作 (みなとみらい (MM) インプラントアカデミー)

- P-15 静脈内鎮静法がインプラント治療の予後に与える影響
岡田 淳 (日本インプラント臨床研究会)
- P-16 コンピューター支援ダイナミックナビゲーションにおける
メガネ型ウェアラブル端末の視認性評価
薛 博元 (松本歯科大学東京診療所)
- P-17 従来法とマウスピース法におけるダイナミックナビゲーションの精度検証
大久保学 (神奈川県歯科大学歯科インプラント学講座 顎・口腔インプラント学分野)
- P-18 解剖学的に制約のある症例にサージカルガイドプレートを用いて
インプラントを行った3年半経過症例
荒岡万理 (日本インプラント臨床研究会)

12:55 ~ 13:35

ポスター発表6 シミュレーション, ガイデッド・サージェリー, 偶発性

座長: 遠藤 学 (一般社団法人インプラント再建歯学研究会)

- P-19 上顎前歯部にインプラント治療した1症例
藤田真唯子 (日本インプラント臨床研究会)
- P-20 サージカルガイドを用いたインプラント治療の工夫
山本瑞穂 (日本インプラント臨床研究会)
- P-21 インプラント治療を契機に発症した口腔扁平苔癬の1例
大澤昂平 (藤沢市民病院 歯科口腔外科 / 横浜市立大学大学院 医学研究科 顎顔面口腔機能制御学)
- P-22 インプラント周囲に発症した有茎性肉芽腫の1例
小嶋一輝 (中部労災病院歯科口腔外科 / みなとみらい (MM) インプラントアカデミー)